

### - 基本理念 -

もっと社会に役立つ

もっとお客様に喜んでいただける

もっと地球に優しい企業グループ



### お客様、社会の価値向上へ

当社は、中期目標として「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ」を目指しております。

無線通信の高速化やスマートフォン・タブレットに代表されるモバイル端末の急速な普及、クラウドコンピューティングを始めとする新たなシステムサービスの発展など、ICTの技術・サービスの進歩は加速しており、我々の生活を大きく変えています。企業活動においてはその技術・サービスの利用の成否が、企業競争力に大きな影響を及ぼすと言っても過言ではありません。

当社は、長年に亘る組込系・業務系ソフトウェア開発で培った、ICTに関する多くのノウハウ・技術・資産を有しています。それらを活用してお客様、ひいては社会の発展に繋げることが、重要な使命であると考えております。

### 様々な企業活動を通して社会の発展へ

当社は、「ものづくり」の楽しさを知ってもらうことを目的に、国内最大規模のロボット競技大会「全日本ロボット相撲大会<sup>®</sup>」を1990年より主催しております。この大会に参加された多くの方々が、多方面で活躍されており、「ものづくり」の裾野拡大に繋がっております。

そしてこの度、2013年で第25回大会を迎えたのを機に、12月に開催する全国大会では海外5大会の上位入賞者（自立型・ラジコン型各15台）と全日本の部の優勝者（自立型・ラジコン型各1台）でトーナメントを開催し、「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT プレ大会」を同時開催する予定です。

また当社グループでは、特例子会社である富士ソフト企画において、障がい者雇用を積極的に進めており、各方面よりご評価頂いております。今後更に社会の要請に応えられるよう取り組んでいきたいと考えております。

この他、ヒューマノイドロボットPALRO<sup>®</sup>による高齢者介護支援への取り組みや、先進的な再生医療の取り組みなど、様々な企業活動を通して、社会の発展に貢献してまいります。

今後とも、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 東日本大震災復興への継続的支援を行っています

東日本大震災より2年以上経過致しましたが、被災地はまだ復興途上であり、苦労をされている皆様に、改めてお見舞い申し上げます。

当社グループでは、これまで義援金の寄付やICT（情報通信技術）を活用した復興支援、社員のボランティア活動の支援などに取り組んでまいりましたが、より円滑に被災地の自立支援を行うため、岩手県奥州市より特定非営利活動法人（NPO法人）の認可を受け、「IT工房ひのき」を設立しました。

今後、ICTを活用した支援を通し、東日本大震災の復興に継続的に取り組んでまいります。

代表取締役社長執行役員

坂下 智保